

日本フンボルト協会 2024 年度年次総会議事録 (2024.06.08)

日時：2024 年 6 月 8 日 (土) 14 時から

形態：ハイブリッド方式 (会場：ドイツ文化会館 4 F OAG 会議室と Zoom オンライン)

出席者：57 名

《伏木理事長挨拶》

伊藤眞前理事長のご逝去 (2024 年 5 月 17 日) に伴い、伏木信次副理事長が理事長候補に推薦され、理事会にて後任の理事長に選任されたとの報告と挨拶がありました。

《審議事項》

1. 2023 年度の活動報告について

○伏木理事長より、資料①に基づき以下の事項についての活動報告がなされ、原案通り承認された。

1. 2023 年度年次総会について
2. 協会運営の諸会議について
3. ドイツ研究留学説明会 (2024 年 3 月 16 日) の開催について
4. 日独学術情報発信について
5. 支部活動について
6. 第 5 回日独共同研究奨学金 2023 年度日独共同研究奨学金採択者について
7. 「日本フンボルト協会ニューズレター」(Nr.11 2023 年 9 月) の刊行が報告された。

2. 2024 年度活動方針について

○伏木理事長より、資料②に基づき以下の事項についての活動報告がなされ、原案通り承認された。

1. 2025 年度年次総会について
2. 留学説明会について
3. 学術情報発信について
4. 日独学術交流の促進について
5. 支部活動について
6. 協会会員について
7. 協会財政安定化について
8. 第 7 回日独共同研究奨学金制度について

3. 2023 年度の決算報告・2024 年度の予算案

○高橋宗五常務理事 (会計担当) より、資料③に基づき決算報告、また 2024 年度の予算案の報告があり、審議の結果、原案通り承認された。

4. 日独共同研究奨学金基金と財政安定化基金の会計状況について

○資料④に基づき、縣副理事長 (奨学金基金担当) より、日独共同研究奨学金基金について報告があり原案通り承認された

○資料④に基づき、高橋宗五常務理事 (財政安定化基金担当) より財政安定化基金について報告があり、原案通り承認された。

5. 監査報告

○吉川監事より資料⑤に基づき、奨学金基金、安定化基金も含めて監査した結果、適正に執行されているとの報告があった。

6. 2023年度日独共同研究奨学金（採択結果など）について

○伏木理事長（奨学金実施委員長）より、資料⑥に基づき報告があった。選考委員会で審議の結果、共同研究奨学金採択について本年度は理系1件、文系1件の採択が常務理事会にて提案され、その結果、承認されたことが報告された。

7. その他

○伏木理事長より、会則第9条2項に基づき高山副理事長を関西支部長に指名するとの報告があった。

(以上)